

令和3年度 備中県民局 地域づくり推進賞（局長表彰） 受賞者・団体一覧表

受賞者・団体名	取組概要及び表彰理由
<p>かわべふっこう 川辺復興プロジェクトあ るく(倉敷市)</p>	<p>○住民の絆を育み「逃げ遅れゼロ」へ 災害直後から被災者の生活支援や交流拠点の運営等を行うとともに、多様な主体と連携の上、研修会やイベントの開催、啓発資材の作成など住民ニーズを掘り下げた防災・減災の取り組みを行っている。これらは、住民の防災・減災の意識醸成につながるとともに、自助共助の精神を育み、安全安心なまちづくりに寄与するものである。 また、“マイ避難先”“避難スイッチ”などの避難のヒントが盛り込まれた「防災おやこ手帳」の作成や、迅速な安否確認や救助を目指す「黄色いタスキ大作戦」の発案などは、先駆的かつ創意工夫に満ちた取組であり、他地区の模範となる。</p>
<p>こどもを主体とした地域 づくりネットワークおか やま(事務局:倉敷市) 外5団体  ※6団体の共同受賞 (団体は別紙のとおり)</p>	<p>○コロナ禍での子育て家庭の応援 ～フード&amp;ライフドライブ活動～ 新型コロナウイルス感染拡大により、食堂を開けなくなったこども食堂関係者らが食糧品や日用品を集め、必要とする家庭に届ける活動(フード&amp;ライフドライブ活動)を連携して管内全域及び県内他地域で実施。クラウドファンディングによる資金調達やLINEを活用した申込みシステムの構築など、創意工夫を凝らし生活に困窮する子育て家庭を支援している。</p>
<p>さとうべにしょうてん さとうたくや 佐藤紅商店・佐藤拓也 (高梁市)</p>	<p>○田舎の美味しいものが特産品に 平成24年から地域おこし隊として高梁市成羽町へ移住。町並みと共通する「紅」に着目、地元産の赤唐辛子と柚子を使用した柚子胡椒「吹屋の紅だるま」等を製造・販売し、過疎・高齢化が進む高梁市吹屋地区のベンガラに代わる特産品として全国に発信することで、吹屋の地域を盛り上げ、地域活性化に貢献している。 また、地元青年団と協力し、耕作放棄地を活用して唐辛子を生産するなど、遊休農地の解消にも一役買っている。</p>
<p>むしま きょうぎかい 六島まちづくり協議会 (笠岡市)</p>	<p>○地域資源を活用した持続可能な島づくり 植栽ボランティア「水仙植えるカムツアー」など「水仙」、「灯台」などの地域資源を切り口とする住民主体の島づくりを進めるとともに、空き家を改修して島民の仕事と交流の場を増やすゲストハウス&amp;カフェ「島小屋」のオープンや、島民自らが情報発信を担う「六島全島民ユーチューバー化計画」の実施など、インターンシップ事業を活用した「ヨソモノ」「ワカモノ」目線の提案を取り入れ、島の活性化や持続可能な島づくりに貢献している。</p>
<p>りゅう しごとてんじっこういんかい 龍の仕事展実行委員会 (倉敷市) でーいんたーんしゅぷじっこういんかい D-INTERNSHIP 実行委員会 (倉敷市)  ※2団体の共同受賞</p>	<p>○備中地域の産業文化PRと人材育成の融合 平成22年以降、高梁川流域の産業文化をPRする企業展「龍の仕事展」を継続開催し、規模や業態などの異業種間の企業交流を促進しネットワーク化することで、新たな商品開発へのきっかけづくりとするなど、備中地域の産業振興に寄与している。 また、龍の仕事展を活用したインターンシップ・プログラムを開発・実践され、参加学生が備中地域の産業文化への理解や地域に対する愛着を深め、社会人に向けて自己啓発力や自己教育力を養うなど、備中地域の次世代を担う若者の人材育成にも貢献している。</p>

○取組名

コロナ禍での子育て家庭の応援 ～フード&ライフドライブ活動～

○受賞者・団体名：

- ・ こどもを主体とした地域づくりネットワークおかやま（事務局：倉敷市）
- ・ 一般社団法人子どもソーシャルワークセンターつばさ（倉敷市）
- ・ 社会福祉法人クムレ 児童家庭支援センタークムレ（倉敷市）
- ・ 認定NPO法人ハーモニーネット未来（笠岡市）
- ・ そうじゃ食堂 くうねるあそぶ（総社市）
- ・ こども食堂 すだち（総社市）